

広報永平寺 臨時号⑮

令和3年8月20日発行

永平寺町の新型コロナワクチン接種

永平寺町ではご希望の人全員が接種できるよう、進めております。若者にとって、ワクチン接種のメリットよりもデメリットに関するニュースを目にすることが多いかもしれませんが、依然として若者がワクチン接種を受ける意義は高いと考えられます。ネット上の間違った情報ではなく、厚生労働省のホームページなど正しい情報に接して、接種を受けるかどうかを判断していただきたいと思います。



接種率 (永平寺町) 8月18日現在

●すべての接種対象者 (12歳以上 16,843人)

	人数	接種率
1回目接種済	10,538人	62.6%
2回目接種済	7,580人	45.0%

●すべての住民

	人数	接種率
1回目接種済	18,202人	57.9%
2回目接種済		41.6%

ワクチンを 接種すると

後遺症のリスクを低減します

発症した場合、大半が軽症…と耳にするかもしれませんが、**38℃を超えるような高熱**を出し、**咳が2週間**続いても「軽症」に分類されます。「軽症」の言葉からくるイメージと実際に感染した人の苦しみは大きく異なります。

感染した若者の中には、今も**嗅覚や味覚障害、疲労感、記憶障害などの長引く症状（いわゆる後遺症）**に苦しんでいる人がいるのが現状です。

副反応がつかうと思うかもしれませんが、新型コロナにかかったほうがはるかにつらい状態になります。

ワクチン接種を受けることで、免疫ができ、**感染や発症を減らす**ことができます。

仮に感染したり発症してしまったとしても、症状のある期間が短くなることや**重症化を防ぐ**ことがわかっています。

ワクチンを 接種すると

大切な人、家族を守ります

自分自身がワクチン接種を受けることで、感染しにくくなり、仮に感染してしまってもウイルスの量を低く抑える効果が知られているため、同居する家族や日常的に接する友人、同僚を守ることになります。ワクチンには、感染しにくくする効果があるので、**大切な人を守ることができる効果がある**といえます。また、**ワクチンを打つことができない子どもを間接的に守る**ことができます。

身近に重症化リスクの高い持病のある人や高齢者がいれば、なおさら**ワクチン接種が重要**になります。

ワクチンを
接種すると

安全で安心感のある 生活を取り戻します

地域でより多くの人がワクチン接種を受けることによって、その地域の新型コロナに対する防御は高まり、感染伝播が減っていきます。

ワクチンを
接種すると

変異ウイルスが誕生 する確率を減らすこ とができます

感染者数が増えれば増えるほど、変異が起こるリスクは上がります。いち早くワクチンが広がり、感染する人が減れば減るほど、変異ウイルスが誕生する確率を減らすことができます。

副反応

主な副反応

- だるさ
- 頭痛
- 筋肉痛
- 寒気
- 発熱
- 接種部位の腫れ
- 関節痛
- 吐き気

- ☑ 2回目接種後に、より強く起こりやすい
- ☑ 接種した1～2日後に出現しやすい
- ☑ ほとんどは3日以内に回復
- ☑ 発熱時は解熱剤をつかってもOK



接種部位の
痛み・腫れ



頭痛



悪寒



発熱

副反応が出て不安なときは、相談しましょう

福井県新型コロナワクチン接種相談センター 24時間（土・日・祝日を含む）

0776-20-2210

永平寺町新型コロナワクチン接種コールセンター 平日 9時～17時

0776-61-0556

キャンセル待ち 登録者募集

当日の医師の判断で接種を見合わせる場合や被接種者の都合でキャンセル枠が発生します。ワクチンが無駄にならないよう、キャンセル分のワクチン接種にご協力いただける人を募集しています。



詳細はこちら

9月以降の 接種体制

5月中旬に接種を開始して3か月が経過しました。50歳以上の人の接種率は、80%を超えておりますが、40歳代以下の人の接種率は、予約済を含めてようやく60%に届く状況です。一人ひとりが社会防衛を目指して積極的な接種をお願いします。

また、希望する人の全員にスムーズに接種していただけるよう、体制を整えて参りますが、1びん6回分のワクチンを無駄にしないよう、9月以降の接種体制においては、接種日、接種予約枠の設定において制限することがありますので、早めのご予約をおすすめします。